

森の館通信



きれいな“ガ”を
捕まえたっ♪

オオミズアオ *Actias aliena*

チョウと比べて嫌われがちながが多いなか、オオミズアオを見た人はその薄青い翅の美しさ感叹の声をあげます。初夏と夏、二回発生します。成虫は食べ物を全く食わず、交尾後200~300個の卵を7日間ほどかけて産み、命を終えます。(うっしー)

今月のオススメイベント

7月14日(木) 13:00~13:30

「森のおはなし会」

絵本の読み聞かせやふれあい遊び、エプロンシアターなどをします。

指導協力：ボランティアグループ おはなしの森 ト・ト・ロ

対象：未就学児と保護者
参加費：無料
定員：特になし
*当日、直接森の館へ

8月7日(日) 10:00~15:00

「クラフト教室」

毎月、テーマに合わせ、小枝や木の実を使って工作をします。8月のテーマは「いろいろな種を使った工作」です。

対象：どなたでも
参加費：50円/1作品
定員：特になし
*当日、直接森の館へ

スタッフのつぶやき

森を歩いていると、道の真ん中に太さ1.3cm、長さ5.5cmの「動物の糞」のようなものを見つけました。中からは桜のタネや甲虫類の体の一部が出てきました。「うーん、実(植物質)と甲虫(動物質)を食べて、この太さならアライグマ!?!」と思いましたが、今まで見たアライグマの糞とはどこか違う。その後、森の館2階の細い手摺の上でも発見。いくらなんて

↓森の館の手すりにあったペリット



もアライグマはこんな場所にはしません。「もしかして!」と、鳥の専門家の方に見せたら「カラスのペリットだよ」と。ペリットとは「鳥が食べたものの中で、消化されずに口から吐き出したもの」の事。森に来たら探して見てください。橋の欄干や、カラスがいる周辺を探すと、見つかるかもしれませんよ。

(きののっち)

動物大好き

きののちの



生きもののいろいろな話が聞ける



「堺自然ふれあいの森・森の館」のきののちがスタッフに見せてね!



もり ようす はっしんちゅう
森の様子を発信中!

Facebookもチェックしてね!

堺自然ふれあいの森 Facebook



コナラの
丘で

生きものみつけ!



コジュケイ 27cm (キジ科)
キジの仲間。ササやぶなどの地上で、昆虫やクモなどの小動物を食べる。オスのさえずりは「チョットコイ、チョットコイ!」と聞こえる。

気温が上がるとともに、観察できる生きものの種類もグッと増えてきました。今回は、コナラの丘で見つけた生きものを、ちょこっと紹介します!



11月



コナラ (ブナ科)
春に花が咲き、実がふくらみ始めたところ。茶色く色づいたどんぐりが11月ごろに落ちてくる。



ナガメ 1cm (カメムシ科)
背中にある黒いもようが顔のようにも見える、カメムシの仲間。



成虫 (7~10月ごろ)



ヤブキリ (幼虫) 2.5cm (キリギリス科)

触角の長い、キリギリスの仲間。小さいうちは花粉を食べることもあるが、大きくなるとバッタなどを食べる肉食系。成虫になると羽がのび、3~6cmほどの大きさになる。



成虫 (9~11月ごろ)



ネジバナ 10~40cm (ラン科)
ピンク色の小さな花が、茎のまわりにネジネジと、らせん状に咲く。



さあ
みつけよう!

ササキリ (幼虫) 1cm (キリギリス科)
オレンジと黒の派手な幼虫。成虫になると色が変わり、羽が伸びて2~3cmほどの大きさになる。

他にも、カマキリやオングバッタの幼虫、ハラビロトンボにヌマガエルなど、紹介しきれない生きものがたくさん! 見つけて捕まえて、よ〜く観察してね♪
分からないものは、森の館の図鑑で調べたり、気軽にスタッフに聞いてくださいね!! (さんこ)



堺自然ふれあいの森

〒590-0124 大阪府堺市南区畑1740
TEL: 072-290-0800

開園時間: 9:00~17:30 (3~10月)
9:00~16:00 (11~2月)
休園日: 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始

<バス>
泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅 南側2番のりば「鉢ヶ峯行き」
「公園墓地北口」下車 徒歩 約1,200m
※日・祝は一部「堺公園墓地行き」もあり(「自然ふれあいの森前」下車すぐ)
<車> 駐車場無料
阪和自動車道 堺ICより泉北ニュータウン方面へ約7.5Km
「堺公園墓地」を目標にお越しください



*ウェブサイトへGO!
イベント情報や最新の自然情報が閲覧できます。
堺自然ふれあいの森 検索